

小5

中学受験 算数

ふつう

こたえ

名前

## 約数・倍数の応用

\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

## 1 倍数の個数・最大公約数・最小公倍数 基本

次の問いに答えなさい。

- ☐ (1) 1から191までの整数のうち、6でも3でもわり切れる数は何個ありますか。

$$6 \times 3 \div 3 = 6 \quad 191 \div 6 = 31 \text{ あまり } 5 \quad \text{答え } 31\text{個}$$

- ☐ (2) 1から127までの整数のうち、4の倍数は何個ありますか。

$$127 \div 4 = 31 \text{ あまり } 3 \quad \text{答え } 31\text{個}$$

## 2 公倍数の個数・あまりの数・タイル・約数の個数と和 標準

次の問いに答えなさい。

- ☐ (1) たて10 cm、横14 cmの長方形のタイルを、すき間なく同じ向きにしきつめて、できるだけ小さい正方形をつくります。正方形の1辺は何cmですか。

$$10 \times 14 \div 2 = 70 \quad (70 \div 10) \times (70 \div 14) = 35 \quad \text{答え } 70 \text{ cm(タイルは } 35\text{枚)}$$

- ☐ (2) 196の約数の個数と、約数をすべてたした和を求めなさい。

$$(2 + 1) \times (2 + 1) = 9 \quad (1 + 2 + 4) \times (1 + 7 + 49) = 399 \quad \text{答え } \text{個数 } 9\text{個、和 } 399$$

できた  / 4問